



令和5年10月20日
内閣府政策統括官（防災担当）

「災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び 関係民間団体向け説明会」を静岡県との共催により実施します

災害時、訪問等のアウトリーチにより被災者の状況を把握し、官民連携の下、多様な課題の解決に向けて継続的な支援を行い、被災者の自立・生活再建が進むようにマネジメントする「災害ケースマネジメント」が各地で進められてきています。

災害ケースマネジメントに関わる地方公共団体や福祉関係者、士業関係者、NPO等の様々な立場の方から取組や事例を紹介いただき、平時から官民の顔の見える関係を構築するとともに、この取組の広がりについて考えるための説明会を静岡県との共催により下記のとおり実施いたします。

記

- 日時： 令和5年11月13日（月）13時30分～16時00分
- 場所： 静岡県総合研修所 もくせい会館「静岡県職員会館」 第一会議室
（静岡市葵区鷹匠 3-6-1）
※ オンライン併用
- 内容： （1）災害ケースマネジメントの概要
（2）リレートーク
「近年における災害ケースマネジメントの事例紹介」
※行政や社会福祉協議会、弁護士、NPOの有識者が講演を実施
- 対象： 都道府県及び市町村の職員、社会福祉協議会、災害ケースマネジメントに関心のある専門職・NPO等
（会場100名のため、会場参加については、静岡県の方を対象）
- 申込： 別紙参照
※当日の取材についてはフルオープンで実施いたします。

【本件問合せ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官
（避難生活担当）付 新井、信藤
TEL 03-5253-2111（内線 51360）
03-3593-2849（直通）



参加
無料

災害ケースマネジメントに関する 地方公共団体及び関係民間団体向け説明会 静岡県開催

被災者の主体的な自立・生活再建を目指して、災害ケースマネジメントを
どのように進めていくか、取組の広がりについて考える

災害時、訪問等のアウトリーチにより被災者の状況を把握し、官民連携の下、多様な課題に対応することで被災者の主体的な自立・生活再建のプロセスを支援する「災害ケースマネジメント」が各地で進められてきています。

災害ケースマネジメントを各地域で進めていくために、災害ケースマネジメントに関わる様々な立場の方から取組や事例を伺い、この取組の広がりについて考える機会を設けます。

※オンラインによる参加も可能です。申込みページより選択ください。

日時
会場

令和5年11月13日(月) 13:30~16:00 (開場 13:10)
静岡県総合研修所 もくせい会館「静岡県職員会館」第一会議室
(静岡市葵区鷹匠3-6-1)

定員

100名
(会場参加)

プログラム
(予定)

概要説明

> 「災害ケースマネジメントの概要」

新井 大地 氏 (内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(避難生活担当)付参事官補佐)

リレートーク

> 「近年における災害ケースマネジメントの事例紹介」

「静岡県における被災者支援活動等」

島村 通子 氏 (静岡県 健康福祉部 健康増進課 課長)

「静岡県内の地域支え合いセンターの取組み事例」

原 盛輝 氏 (社会福祉法人熱海市社会福祉協議会/伊豆山ささえんセンター長)

話題提供者

「NPOによる被災者支援活動について」

浦野 愛 氏 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード 常務理事)

「災害時における弁護士など専門士業の相談対応事例」

永野 海 氏 (弁護士)

申し込み

以下URLもしくは、下記載のQRコードよりお申し込みください

<https://dynax-eco.com/dcm2023/shizuoka/>

本説明会における
問い合わせ先

災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び関係民間団体向け説明会事務局

(株式会社ダイナックス都市環境研究所内) 担当:鈴木、津賀

住所:東京都港区西新橋3-15-12 GGHOUSE 5F

Mail:dcm2023@dynax-eco.com TEL:03-5402-5355

共催者連絡先

内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官(避難生活担当)

TEL:03-3593-2849

静岡県 静岡県 危機管理部 危機情報課

TEL:054-221-3694

＼申込はこちら＼



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。